

令和4年5月26日

二宮町教育委員会議録

(定例会・臨時会)

二宮町教育委員会

- | | | |
|---|---------|-------------|
| 1 | 開 会 時 間 | 9 時 3 0 分 |
| 2 | 閉 会 時 間 | 1 0 時 4 4 分 |
| 3 | 教 育 長 名 | 森 英夫 |
| 4 | 署 名 委 員 | 藤原 直彦 |
| 5 | 教育長及び委員 | |

出欠席	職名	氏 名
○	教育長	森 英夫
○	教育委員 教育長職務代理者	野谷 悦
○	教育委員	岡野 敏彦
○	教育委員	藤原 直彦
○	教育委員	渡辺 優子

- | | | | |
|---|-------|--|---|
| 6 | 出席者氏名 | 教育部長
教育総務課長
教育総務課長代理
生涯学習課長代理
教育総務課指導班長
教育総務課教育総務班長
教育総務課教育総務班主査 | 椎野 文彦
下條 博史
田中 明夫
竹本 直昭
安藤 通晃
大木 健司
添田 理代 |
| 7 | 傍聴者 | 4名 | |
| 8 | 調製者 | 教育総務課教育総務班主査 | 添田 理代 |

1 開会宣言

(教育長) 令和4年度5月定例教育委員会議を開催します。

2 署名委員の氏名

藤原委員を指名する。

3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 5月政策会議結果報告を資料に基づいて行う。

(各課長・指導主事) 各課の事務報告・事業予定・研修内容について資料に基づいて説明する。

(渡辺委員) 1点目は、4月28日に教育長が一色小学校運営協議会で小中一貫教育の説明をしたということですが、一色小学校の場合、中学校の学区によって、通学距離が遠くなってしまうこと等の課題がある中、何かご意見があったのでしょうか。

2点目は、政策会議でのウォータースタンド設置について、事業者から無償で町に貸与をしてもらうということですが、無償で町に貸与されるのは何年ぐらいなのでしょう。また、町内の公共施設に設置予定ということですが、中学校などに設置する予定はありますか。

(教育長) 一色小学校運営協議会では特に質問はありませんでした。会長さんから、一色小学校の保護者から意見を伺いたいという申し出がありました。

(教育部長) ウォータースタンドについて、期限はありません。マスコミ等で宣伝するより、現場に設置して、使っていただいた上で、利用を進めたいという事業者の方針があるためです。また、フィルターがついているので、一定期間で更新する必要があるのですが、更新費用も事業者が負担するため、自治体でかかる費用は、水道代だけです。負担がとても少ないので、管理する職員が常駐している施設を所管している課と調整している状況です。

(教育総務班長) 生活環境課から施設を所管している各課の班長に説明会がありました。夏頃から公共施設に設置をしていきます。その後、学校と同意が得られた後、来年度以降学校にも設置していく予定です。

(渡辺委員) 目的がプラスチックごみの削減の推進のための事業なので、利用者の反応を見ながら、自動販売機を減らすなど、具体的な繋がりがあるといいと思いました。

(藤原委員) 5月24日のデジタル推進本部会議は、どのような会議だったのでしょうか。もう1点は、図書館には、学習機能としての効果があると思いますが、タブレットで調べるという方法もある中で、図書館はどのような機能を果たしていくのでしょうか。

(教育部長) 国が進めているデジタル・トランスフォーメーション事業を各自治体で推進するために、デジタル推進本部会議がスタートしました。専門の講師を招き、国での取

り組み、今後町がやっていかなければならない取り組み等を説明していただきました。今後はワーキンググループ等を設置して、国が進める方向と町がやらなければならないことを整理して進めていくことになります。

(指導班長) ICTが入ったことで、明確にICTと図書館の使い分けがされているわけではありません。今は、目的に合わせて、どちらも使えるような状況になっています。リテラシーの育成のことを考えると、一つの方法だけで調べてOKではなく、色々な手段で確かめていくことは、子どもたちを育てていく上で大事だと思うので、そういった使い分けができればと思います。

(藤原委員) 検索していると自分の好きなものしか出ないという話も聞きます。色々なもののふれ方や調べ方がある中で、先生によって対応が違うとなると、支障があるので、学校には図書室もあるので、こういう調べ方もありますよ、と話していただき、先生は任せます、というようにならないにしていきたいと思います。

(指導班長) 司書教諭が各学校に在籍しているので、教育委員会等でも周知を検討していきます。

(岡野委員) 図書館・学校図書館連絡協議会の中で、中学生の関心が高かったという話がありましたが、本というメディア媒体に対して、今の中学生がどのような視点で関心を持っているのか、何か具体的な話がありましたらお願いします。

(生涯学習課長代理) 学校の先生との会議ですので、中学校の先生方がオンラインでセッションすることに非常に関心が高かったです。図書館としては、コロナ禍があった後、一般や親子連れの利用者が回復する中で、中高生の利用が伸び悩んでいます。そういった意味で、読書傾向みたいなものを、率直に聞いてみたいところがあります。小中学校図書館での読み物を拝見していますと、今、人気のある本を選んでいられるようですが、子ども達の生の声が聞ければ、図書館の充実にも繋がると考えています。

4 付議事項

(1) 議案第5号 令和5年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について

(教育総務課長) 令和5年度二宮町立小・中学校で使用する教科用図書の採択方針(案)について資料に基づいて説明

(教育長) 委員に議案第5号について諮る。
委員全員賛成により、議案第5号は承認される。

5 報告・協議事項

(1) 小・中学校学級編成及び児童生徒数について（速報）

（教育総務班長） 小・中学校学級編成及び児童生徒数について資料に基づいて説明。

(2) 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱について

（教育総務課長） 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会設置要綱について資料に基づいて説明。

（渡辺委員） 第1回目はハイブリッド開催だということですが、傍聴したい保護者も見られるのでしょうか。

（教育総務課） 議会にも、推進計画の策定について報告をさせていただいた時、最初の研究会が6月20日に開催されることを話し、傍聴についてのご意見をいただきました。町の傍聴に関する要綱では、10アカウントまでオンラインで傍聴できます。アカウント数が10までなので、1アカウントで複数人が見るには問題ありません。その中には、オブザーバーの学校長3名のアカウントは除外されます。

（渡辺委員） 先着順でしょうか。

（教育総務課長） 先着順になります。また、対面とオンラインをハイブリッドで傍聴することはできません。対面とオンラインの傍聴の整理が間に合っておらず、今後最善な方法を考えていきます。

（藤原委員） 以前、地域を巡回して説明されていたような地域の方の意見を聞く場と研究会というのは分けた方がいいと思います。制約があるのであれば、研究会は傍聴するのみで意見を言う場ではないので、意見を言う場は別に設ける必要があります。研究会の中で、傍聴者が発言できると思われています。一人一人が1アカウントで入り、発言をできるようなことを目指すべきだと思います。

（教育総務課長） 元々、傍聴者には発言許可をしません、説明不足で申し訳ありません。傍聴と意見については分かりました。

（藤原委員） 学校運営協議会から地域の方と保護者を各1名ずつ選出するにあたって、地域の方に望んでいる役割はなんでしょうか。

（教育総務課長） 令和元年の意見交換会で、地域の方は、自分の地域から学校が無くなることへの不安をととても強く打ち出されていて、保護者の方は、学校の集団性が失われること等についての不安の声が強かったと思いました。どちらかを取らなければいけない中で、当事者間で子どもたちのために話し合い、一番最善な落としどころを探すために、あえて地域の方と保護者を各1名ずつ選出することにしました。

（藤原委員） 研究会は、教育内容をどういう子どもを育てるのかということだけを議論する場ではなく、町全体をどうしていくのか、学校が無くなったとしても、その地域は存続するので、たとえばコミュニティ・バスはどうするのか等も考える必要があるというこ

とですね。

(教育総務課長)　そうです、おっしゃる通りです。

(藤原委員)　そういう思いでやっていただければいいのですが。

(教育総務課長)　各学校から委員の推薦が選出されていますが、地域代表の方もちゃんと意見を話される方が選出されているので、心配はいらないと考えています。確かに、教育のことしか考えていない作りになっているので、地域の実情というのを地域の方にお話ししていただけるような場にしていきたいと思います。

(藤原委員)　町をどうしていくのか、というのは、とても大きなことです。教育の研究会ことだけやっている場にならないようにお願いします。

(教育総務課長)　はい。ありがとうございます。

(3) その他

(教育総務班長)　マスクの取扱いについて資料に基づいて説明。

(藤原委員)　正しいことを伝えることは、いいと思いますが、伝わっているのかをどうやって確認するかです。チラシにQRコードを入れてアンケートを取るもの一手です。地区長会で取り扱いが変わっていないことを説明します、学校に通知を出します、だけというのは、少し乱暴なような気がします。今まで通りのことを言っていますが、昨年よりは外す機会を増やしていき、新型コロナウイルスに慣れていかなければならないような世界的な流れになっていると思っています。言っている事は変わっていないけれど、受け止め方が少しずつ変わっていることを確認しなければいけないと思います。

(教育総務課長)　アンケートに関しては、中々難しいかもしれませんが、去年と今年でマスクの扱いは、どうでしょうか、と各学校の校長先生に聞いてみました。マスクを外しても怒られなくなり、学校への苦情は減っているそうです。ただ、マスクを着用したほうがいい、という保護者が多い学校もありますので、呼びかけていく必要性は感じています。

－ 次回教育委員会予定 －

(教育総務班長)　次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

傍聴者退席

(2) 議案第6号 令和4年度一般会計補正予算(第2号補正)について

－ 非公開 －

10 時 44 分 閉会